



村内保育園で夏祭り

夏を目いっぱい楽しもう！

村内保育園では、それぞれに工夫を凝らした夏祭りが開催されました。園児たちは浴衣や甚平に身を包み、楽しみにしていた夏祭りに参加しました。

みんなで協力してお神輿を担ぎ「わっしょい！わっしょい！」と元気な掛け声をかけながら、園庭やホールを練り歩きました。また、輪になって盆踊りを踊ったり、手作り縁日を楽しんだりしました。

この日は、村商工会青年部の方々がかき氷屋さんとして出店協力。園児たちは、冷たいかき氷を頼張り、夏祭りを目いっぱい満喫していました。



冷たいかき氷にこぼれる笑顔(第一)



大きな声でわっしょい！わっしょい！(子育て)



欲しいおもちゃに狙いを定めて(子育て)



園庭で輪になって盆踊り(第二)



6月26日 イーグルポイント市から来村 国境を越え交流を深める

村と国際姉妹都市提携を結んでいるアメリカ合衆国オレゴン州イーグルポイント市から、生徒や引率者14人が6月24日から9日間の日程で来日。村内6家庭がホストファミリーになり同市の生徒たちを迎え入れました。

6月26日、昭和中学校を訪問したイーグルポイントの生徒たちは、体育や書道、音楽などの授業に参加して昭和中の生徒たちと交流し、互いに友好を深めていました。



一緒に箏の演奏にチャレンジ



7月26日 とうもろこしまつり 甘くて香ばしい夏の恵み

道の駅「あぐりーむ昭和」で「とうもろこしまつり」が行われました。会場では、とうもろこしの収穫体験や採れたとうもろこしをその場で焼いて提供する焼きとうもろこしの販売が行われました。

小雨が涼しさを届けてくれたこの日、村産の甘いとうもろこしを求めて、遠方から家族連れなど多くの方が訪れました。焼きとうもろこしの甘く香ばしい香りが会場に漂い、その香りに誘われた多くの人々の長い列ができるなど、賑わいを見せていました。



香ばしい匂いを会場に漂わせる焼きとうもろこし

6月12日 常木地区で百万遍 受け継がれる地域の伝統

常木地区でなんまいだ^{ひゃくまんべん}が行われました。無病息災を祈願し、害虫を追い払う、この伝統行事。小学生たちは各家庭をまわり、鉦^{かね}を鳴らしながら「なんまいだ、なんまいだ」と大きな声で唱えていました。



各家庭を訪問し、なんまいだを唱える児童たち

6月29日 南小児童が植栽活動 ポケットパークを花で彩る

南小学校(齋藤恵美校長^{めぐみ})の5年生が総合的な学習の一環として、ポケットパークに花を植えました。地元、森下地区の方々の協力のもと行われ、昭和インターチェンジ脇が花々で彩られました。



森下地区の方と一緒に花植えを行う児童たち

6月29日 中継送水訓練 水を遠距離まで送る方法を確認

村消防団(中里慎太郎団長^{しんたろう})は利根沼田広域中央消防署の指導のもと、中継送水訓練を行いました。この訓練は、複数のポンプ車や小型ポンプで水利を中継し、離れた火元への送水方法を確認するためのものです。



中継送水方法を確認する村消防団員

6月11日 横浜公園でこんにゃく芋の植付け 横浜の児童たちとこんにゃく植え

村と友好交流協定を結ぶ横浜市内で村の特産品であるこんにゃく芋の植付けが横浜公園で行われました。これは同市との交流事業の一環として、市民に昭和村を知っていただくため毎年実施されています。



児童たちにこんにゃく芋について説明する村職員

7月1日 社会を明るくする運動 支え合う社会の実現

更生保護女性会(新木千賀子会長^{ちがこ})が「社会を明るくする運動」で村内保育園を訪問しました。手作りの和紙人形やメッセージを贈り、園児たちはお返しとして歌や踊りなどで感謝の気持ちを伝えました。

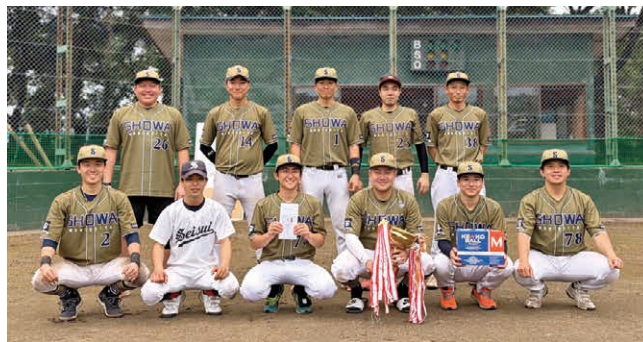


第一保育園を訪れた更生保護女性会の皆さん

7月12日 第49回社会人地区対抗野球大会 熱戦を勝ち抜いた森下が優勝

第49回社会人地区対抗野球大会が行われ、川額、森下、糸井が出場。3チームが総当たり形式で競い合い、熱戦を繰り広げました。

大会結果▶優勝：森下、準優勝：川額、第3位：糸井



優勝した森下チーム



6月15日 第51回衆議院選挙に係る総務大臣表彰 選挙管理への功績をたたえる

第51回衆議院議員総選挙において、適性な選挙の執行や環境づくりに尽力されたとして村選挙管理委員会副委員長の根岸満雄さん(池原)に総務大臣から表彰状が贈られました。



表彰された根岸副委員長



7月13日 望郷ライン沿いを草刈り 農業委員と村議会議員が奉仕作業

村農業委員会(林孝志会長)と村議会(永井一行議長)は合同で、総合運動公園周辺と望郷ライン沿いの草刈りを行いました。この作業は、村の財産である村有林の環境美化活動として毎年行われています。



望郷ライン沿いの草を刈る農業委員の皆さん



7月17日 ブルーベリー狩り体験 甘酸っぱい一粒にこぼれる笑顔

第二保育園の園児たちは、たま農園(根岸まさみさん)でブルーベリー狩りを体験しました。大きく育ったブルーベリーを見つけた園児たちは、嬉しそうに収穫し味わっていました。



ブルーベリー狩りを行う園児たち



7月13日 村の景観を守る「花いっぱい運動」 総合運動公園周辺が鮮やかに

村づくり協力委員会(後藤幸一^{こういち}会長)と村議会(永井一行^{かずゆき}議長)は、村の景観を守る「花いっぱい運動」を行いました。小雨が降る中、望郷ライン沿いにアジサイと百日草が植えられました。



アジサイを植える村づくり協力委員の皆さん



7月14日 第二保育園で流しそうめん 流しそうめんにご馳走

第二保育園では、雲一つない空の下、園庭で流しそうめんを楽しみました。園児たちは、勢いよく流れてくるそうめんに狙いを定め、上手にすくい上げては、おいしそうに頬張っていました。



流れてくるそうめんに集中する園児たち



7月16日 村老人クラブがモルック体験 木製ピンに狙いを定めて

村老人クラブ連合会(野田敏夫^{としお}会長)によるモルック体験会が屋内運動場で行われました。参加者は、木製の棒(モルック)を数字が書かれた木製ピンに向かって投げ、倒れた本数などで点数を競い合っていました。



モルックのピンを投げ込む参加者